

どんどこ通信は、おおつき和弘後援会会員向け情報紙です。

好きです
新相模原



あったかいまち つくりたいね

中核市 → 合併 →

政令指定都市

お年寄りや子ども達を まん中にまちづくり!

「気持ちホッとするまちづくり」

高齢者福祉にとことんやさしく安心を!

お年寄り

お年寄りがいきいきと暮らせ、
気持ちが「ホッ!」とするまちづくり

- 人にやさしい「人が中心」の道づくり
 - 「ウォーキング」や「サイクリング」等市民の健康づくりを推進し、季節を味わい、気軽な散歩ができる緑道・遊歩道の整備と車歩道の分離や植栽など、人にやさしい道づくりを推進します。
 - “共に生きる社会” “思いやりあふれる社会”の実現の為、バリアフリーを推進します。
- 散歩にうれしい休憩場所
 - 「まちを散歩したり買物に行きたいけど、長い時間は歩けない。」お年寄りや小さな子どもが自由に休憩できるベンチやトイレの確保を進め、皆がホッとする街にしたい。
- 高齢者がいきいきと暮らせる活動の推進
 - みんなが集まる場所が欲しいよね。元気な老後を楽しむ環境を整えます。(公的施設、民間施設の有効利用の推進)
 - 老後も安心の介護の充実と家族も安心できる福祉施策の推進

「子どもを育てるなら相模原」だね。

子どもたちに、豊かで確かな未来を!

子ども達

充実した子育て環境の整備、
「子どもを育てるなら相模原」を推進

- 子育て支援制度の拡充
 - 出産や子育てにかかる費用への補助制度の充実
 - 身近かな子育てサロン等コミュニティーの充実
 - 公立保育園待機児童の解消推進
 - 児童クラブ等児童帰宅待機施設の充実
 - 子どもの安全確保施策の充実
- 「あたたかい教育」の実現
全ての児童をまん中に、きめ細かく特色のある、「あたたかい教育」を実践し、いきいき学習に取り組み、いじめや差別に対応できる修学環境を整備し、魅力ある教育都市を目指します。



後援会員募集中です。

おおつき和弘を応援していただける後援会員を募集中です。お知り合いをお誘い下さい。お問い合わせは、後援会までお願いいたします。



耳(ミニ)集会開催します。

おおつき和弘は、皆さんの声を大切にしています。いつでも駆けつけます。「聞く耳(ミニ)集会」に呼んで下さい。後援会までご連絡お願いいたします。

後援会の報告

会員の皆様のご協力で様々な活動が始まっています。

◎おおつき和弘後援会「発足の集い」 7月9日



◎おおつき和弘後援会「幹事会」9月15日



どんどの会

*地元の婦人応援団の皆様です。

◎どんどの会「暑気払い」8月8日



防犯活動をはじめ、おおつき和弘の活動をホームページで公開しています。「おおつき和弘」で検索して下さい。



地域と共に 活動の実績

◎全ての普通教室へ臭気対策用空調設備設置
(麻溝台中学校)

◎みゆき台バス停改良

◎御園5丁目バス停改良

◎双葉二丁目交差点改良

◎(独)相模原病院
(旧国立病院)東側歩道設置

◎通学路、交通危険個所のグリーンベルト表示

◎相模台ふれあい広場市買上げ取得

◎小田急相模原北口再開発ビルへ公共スペース確保(予定500㎡、250人利用規模)



不安なく暮らせるまちを実現

防災対策

◇ 日本一災害に強い「防災都市相模原」の確立

市民が守る！自主防災活動の方向性

「見る訓練」から「地域実践型訓練」へ

◎ 双葉小学校避難所指定8自治会合同自主防災訓練

おおつき和弘が、9年前から手掛けてきた双葉小学校避難所指定8自治会の第7回合同自主防災訓練が10月15日(日)双葉小学校を会場に開催された。760名の参加で13項目の訓練が実施された。「参加して良かった」と言われる内容の検討を続け、訓練参加チケットの導入等無駄な時間を使わない運営方法や学校・行政・ボランティアとの綿密な連携で、先進的な取組みが評価されている。避難所運営の組織化や具体的な訓練の継続など神奈川県モデルケースにも取り上げられた。



救出訓練の様子

地域には様々な力を持った方がたくさんいます。地域の力を集めるのも自主防災の役割です。



おおつき和弘の訓練概要説明

● 地域防災計画の推進

- * 都市部・山間部対応の防災計画の推進
- 中広域自治体との災害時協力体制の推進
- 災害時の避難所・救護所の運営準備の推進
- 仮設住宅建設用地の確保と平時の有効利用
- 災害時の地域情報受伝達システムの構築
- 市民ボランティアの養成
- 防災ヘリコプターの検討

◇ 公共施設の防災対策

- 災害時には市民救援の拠点ともなる公共施設の防災の観点からの改善

* 自主防災組織の充実と活動支援

- 市民の自主防災活動を形骸化させない為に、市民と行政の役割を明確にして、市民が自主的に災害に立ち向かえる施策を推進します。
- 地域の特性を確認するためのD I G (災害マップづくり)などの提案型施策の推進。
 - 「見る訓練」から「地域実践参加型」訓練へ
 - 地域防災リーダー等の人材育成の推進
 - 避難所単位での防災活動・訓練の推進
 - 災害弱者支援対策の充実
 - 住宅の耐震改善施策の充実(耐震診断補助等)

防犯対策

◇ 子どもの安全だれが守るの？

学校区単位の安全ネットワークで 子どもの安全・地域の安全確保



ふたばっ子みまもり隊

地域の子ども達を守る

「子ども達の安全確保」
学校区単位の防犯活動

ふたばっ子みまもり隊ロゴマーク

小学校区は、地域住民や、地域団体から認知された「顔の見える生活圏」として防犯や防災等の実活動を推進する為の規模としては最適なものとする。縦割りの各団体や個人が行っている類似の活動を一元化し、今こそ、小学校区を生かし、これまで培われた地域のネットワークを利用して具体的な連携により実活動に繋げ、子供達の安全確保に取り組む時である。おおつき和弘は、地域の学校および保護者組織に以上のような考えを伝え理解を求めてきた。この考えに基づいて、双葉小学校では昨年12月から、「ふたばっ子みまもり隊」として150名に近いボランティアにより本格的な活動が始まった。

◎ おおつき和弘は、「ふたばっ子みまもり隊」の会長で、名称とロゴマークもデザインした。

● バラバラな防犯活動の一元化

- * 子ども達への危害や空襲・窃盗等、市民を脅かす犯罪は多発傾向にあります。警察官の定員増だけではくい止められません。
- * 警察、学校、地域の関係団体(自治会や防犯協力団体等)が真に一体となった取り組みが必要になりました。団体で、個人でバラバラな防犯活動を一元化し、学校区単位での地域防犯ネットワークの構築で具体的な活動を推進します。また、市民の様々な自発的な防犯活動を推進します。

● 「市南部治安の要」

南警察署の相模大野への移転
(行幸道路・高相合同庁舎)

- * 警察署は、一大繁華街相模大野近くにこそ必要。南部の防犯強化のため南警察署を繁華街相模大野に近い行幸道路に面した県高相合同庁舎への移転を推進し、交番の適正配置をめざします。(現在北、南署16交番)
- * 運転免許証の更新手続き、遺失物の受取りなど市民の利便性を追及します。

おおつき和弘の活動をホームページで公開しています。「おおつき和弘」で検索して下さい。



おおつき和弘を

応援しているぞ

新世代パワーに夢の実現を!

◎応援メッセージご紹介コーナーです。◎みなさんも応援メッセージをファックスして下さい。

◎働き盛りの50歳を迎えた「おおつき和弘さん」は、若い世代と年配の世代の双方から信頼される地域のリーダーとして活躍されてきました。地域を考える卓抜した情熱と行動力にはすばらしいものがあります。これまでの地域活動の経験から培われた能力を地域と議会をつなぐ大きな力に変えて、相模原南部地域の確かな未来のために頑張ってください。応援しています。

坂井 敏 克 (相模台地区自治会連合会長)

◎みゆき台・御園5丁目のバス停改良や県のモデルケースともなった8自治会合同防災訓練の企画や運営を通じて、市民の安全安心を最優先に考える観点からの行政との交渉や、地域をまとめる大槻さんの力には計り知れないパワーを感じてきました。地元地域の未来を託す事ができるのは「おおつき和弘さん」です。

竹川 一 夫 (前大野南地区自治会連合会長)

◎児童館や小学校で活動する姿を良く見えています。子ども達の未来のために力を貸して下さい。(東大沼MO)

◎高齢者が楽しくいきいきと活動できる公共の場を増やして下さい。応援しています。(文京K A)

◎熱心に地域活動してこられた姿を拝見してきました。これからも地域のために頑張ってください。精一杯応援します。(南台MS)

◎議員の高齢化が気になっていました。時代が変わっていく中で新しい人に期待します。地元の代表として頑張ってください。(相模台S S)

◎凶悪な犯罪が多くなり不安です。安心して暮らせる環境を希望しています。(相模台T I)

◎リハビリのため毎日歩行訓練で外を歩いています。道路の傾斜や段差が激しいと恐くて前に進めません。何とかならないでしょうか。応援しています。(御園NT)



おおつき和弘プロフィール

- 出生 昭和30年11月12日 山形県酒田市
- 学歴 静岡県下田市立下田小学校
北海道根室市立花咲小学校
東京都品川区立第2延山小学校
相模原市立相模台中学校(2期生)
神奈川県立大和高等学校(9期生)
多摩美術大学デザイン科卒業
- 職歴 服地卸会社企画デザイン部門勤務等
海外経験(フィンランド・モスクワ等)
- 現在 大槻総合印刷研究所 代表
- 家族 母・妻・娘3人
- 趣味 釣り(F F)・自転車(MTB)・音楽鑑賞

- 地域活動 相模台地区自治会連合会 副会長(4年)
自治会法人 御園五丁目自治会 会長(8年)
御園児童館運営委員長(6年)
双葉児童クラブ運営委員長
相模台地区ふるさとまちづくり活性化協議会委員
相模原災害ボランティアネットワーク 副代表
ふれあい広場管理運営委員会 委員長
民生委員児童委員推薦委員会 委員
- 現在 防災専門員
双葉小学校避難所運営協議会 会長
相模原災害ボランティアネットワーク 運営委員
ふたばっ子みまもり隊 会長
(双葉小学校区子ども安全ネットワーク)
子供和太鼓倶楽部 どんどこ太鼓 主宰
- 受賞歴 相模原市長 市政功労表彰(自治会活動)
相模原市長 感謝状(児童館運営)
相模原市自治会連合会 感謝状(自治会活動)
神奈川県警察本部長 功労賞(防犯活動) 等



特定公益増進法人

日本盲導犬協会 賛助会員

おおつき和弘後援会

www.dondoko.st

228-0817 相模原市御園5-5-20 e-mail:otsuki@dondoko.st
TEL@042-745-5004 FAX@042-745-5004



どんどこきすく 「新相模原」

無所属